

インフルエンザワクチンフルミスト 予防接種時の注意点

□基礎疾患がある患者様について

心疾患・肝疾患・腎疾患・精神疾患・代謝異常症などの疾患で他院に治療中の方（例：内服薬の処方がある方）への接種は、当院では原則行っておりません。

□卵アレルギーがある患者様・卵アレルギーの疑いがある患者様について

他の医療機関で卵アレルギー（生卵除去や卵白除去などを含む除去をしている）の診断・治療を受けている方へのインフルエンザワクチンの接種は、原則として当院では行いませんのでご了承ください。

□アナフィラキシーの既往のある方、エピペン処方された経験のある方について

過去にアナフィラキシーを起こしたことがある方、エピペンを処方された経験がある方には、過去に接種歴があっても、当院ではインフルエンザワクチンの接種は行っておりません。

□他院で喘息の治療を行っている患者様について

フルミストを点鼻投与することにより喘息症状が悪化する可能性が指摘されています。喘息治療中の場合、主治医の許可が必要となる場合があります。当院で接種しますので、主治医に許可を頂いてから予約・受診をしてください。

□本人または家族内に免疫抑制剤・生物学的製剤等を使用している方がいる場合について
本剤は弱毒生ワクチン製剤であり、接種者からの飛沫・接触によって感染する可能性があるため、本人または家族に免疫抑制剤・生物学的製剤等を使用している方がいる場合には当院ではフルミストを接種していません。

□ゼラチンアレルギーのある患者様について

当製品には安定剤として精製ゼラチンを含有しているため、ゼラチンアレルギーのある方対象として当院では接種していません。

□癲癇や痙攣の既往がある患者様について

今まで診断されたことがある方の場合は、最後の痙攣性けいれんから2ヶ月以上間隔が空いていることが確認できた場合にのみ、当院でのインフルエンザワクチンの接種が可能です。

てんかん・無熱性けいれん（発熱を伴わない）の既往がある方の場合で、下記の2つの条件を満たしている場合には、接種可能です。

- ① 半年以上、痙攣が無いこと
- ② 以前にインフルエンザワクチンを接種して異常が無かったこと